

今号のわだい

- [1・2面] 青年集会K's秋田
- [3面] 改正労基法に備えよう
10.11国民集会・カンパ報告

全厚労ニュース

全 国 労働組合連合会
厚生連
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
http://www.zenkouro.org/

全厚労青年集会

たくさんの仲間ができたK's秋田



武家屋敷クイズスタンプラリー達成!勝利のポーズ

10月6日〜8日、あきた芸術村温泉ゆぽぽにて、全厚労青年集会「K's station in 秋田」を開催し、13県97名が参加しました。台風の接近等で若干の行程調整もありましたが、2日目昼からは晴天に恵まれ、医療の現場で働く青年たちが大いに語り、学び、交流を深めることができました。

秋田からの嬉しい歓迎

「絵しりとり」などのアイスブレイクを行い、ひとあし先に会場を温めました。

1日目、会場前では秋田青年部が秋田名物「ババヘアアイス」を盛り付け、遠方からの参加者を明るく出迎えてくれました。新幹線遅延で開会を遅らせるハプニングもありましたが、飛行機で来ていた参加者と秋田青年とで「人間知恵の輪」

無事、参加者も揃っての開会式では、歓迎あいさつに秋厚労・中村中央執行委員長から秋厚労が長年取り組んできた住民運動や、58歳の一時金不利益問題が改善されたことなどが紹介され、「労働組合運動はコツコツと積み重ねて達成できると

という事を、皆さんにも理解してもらい、今後で

きる後輩にも伝えてもらえたら

と思います」と話していただきました。

学習ゲームで権利を知ろう

青年委員から紙しばいでの医労連共済の紹介のあと、班別交流では、自己紹介と学習ゲーム「宝の地図を完成させよう」

を行ないました。ゲームでは正しい権利や憲法をもとに空白をうめて地図を完成させるため、班の仲間全員が意見や知恵をだしあいました。取り組む中で、次第に班内で団結力が生まれ、無事ゴールした班はハイタッチして喜びあう姿も見られました。

ゲームを進めるためのヒントカードの中には、「師長さんの指示で参加した休日の研修会は時間外労働となる」といった青年に知ってもらいたい内容を入れました。



正しい法律や権利をもとに宝の地図を完成させる



憲法9条にカンパイ!



大迫力のなまはげと記念撮影

迫力満点のなまはげ

班別交流後には、青年委員から青年集会の歴史と各県青年部の活動紹介を行ないました。

夕食交流会では、畑中央執行委員長から、医療や暮らしの土台となっ

ている憲法のお話を頂き、医労連青年協がすすめて

ある憲法9条や平和を語りながらお酒を飲む取り組み、「憲法9条にカンパイ」のカードを掲げて乾杯しました。

交流会の途中には、なまはげ太鼓の演奏もはじまり、参加者は初めて見るなまはげと、会場に響き渡る和太鼓の演奏に圧倒されました。



K's秋田参加者の声

- 知らない人と交流ができて良かった。他県連と交流することで、悩みや職場環境を知ることができ、今後の青年部の取り組みのあり方を考えさせられた。きりたんぼを作る作業が良かった (福島)
- 秋田の良い所がたくさん知れた。みんな同じ悩みを抱えていて、協力して職場をよくしようとしていると分かった (富山)
- 全てがよかったなと思います。全国の仲間が集まる機会は中々ないので、今後も継続して欲しいと思います (茨城)
- たくさん仲間ができました。みんなが笑顔でよかったと思います。ゲーム等で組合の規則などが分かってよかった!! (三重)
- みんな元気があり、パワーをもらえた気がします。他県の人達の話や聞いて、自分の県でも実施できればなと思うようなことも学べたので活かしていきたいです。最終日のプレゼンテーションでは、発表のやり方がとても上手なところが多く、色々意見が聞けて良かったです (広島)
- 他県の青年委員と交流ができ、現在の病院の状況や困っている事、組合活動でこういう事が改善された等、話し合えて良かった。1日目に「知恵の輪」等で緊張も和らいだのでチームの人と仲良くできて良かった。スタンプラリーもチームで協力できたので良かった (徳島)
- 秋田県の名物 (きりたんぼやババヘアアイス) を食べて良かったです。色々な県の人と交流できて良かったです (高知)

青年の交流から団結につなげよう

一面に続き、全厚労青年集会K's秋田の2日目オプショナルツアー、3日目グループワークの内容を紹介します。

秋田の魅力

2日目は、2コースに分かれ、バスで10月の秋田を観光しました。田沢湖畔・辰子像や、パワースポットとして知られる御座石神社をまわり、途中秋田犬にも出会うことができました。

お昼後は、角館・武家屋敷でのクイズスタンプラリーを行い、風情ある街並みを楽しみながら、全厚労ハッピを着た青年担当四役・中執から出題される「秋田ご当地クイズ」に挑戦しました。

移動中のバス内では、秋田青年部にガイドを担当して頂き、各所の歴史や、秋田の魅力と素敵な訛りも交えて紹介して頂きました。

ツアー後は郷土料理「きりたんぼ・だまこ」作りに挑戦。苦戦しながらも各班で作ったきりたんぼは、夕食交流会で美味しく頂きました。



みんな秋田犬にメロメロ?

した。交流会では、男性にお化粧を施す一風変わった「秋田美人コンテスト」を開催し、大いに盛り上がりました。

「悩み」から実現を考える

3日目は「こんな職場だったらやめたくない」「自分達だったらこうする」をテーマにグループワークを行いました。

参加者は、まず「やめたくない職場」について意見を出し合い、自分の職場での悩みや、問題点をもとに話し合いました。その後、では「やめたくない職場」をどうすれば実現できるかについて考え、班でまとめた内容を発表してもらいました。

発表では、やめたくない職場について「給料が多い」「定時で帰れる」「残業時間が100%請求できない」「休みをしっかりとれる」等があげられ、実現に向けて「団体交渉に参加する」「業務改善を行なう」「正しい知識を伝え、権利を積極的につかう」など、様々な意見が出されました。また、スタッフ間を思いやる「愛」、休みや権利を主張する「勇気」、青年部に結集する「友情」を力強く発表した班や、「やめたくない職場を実現するために、まず青年部に参加しよう」と呼びかけた班もありました。



武家屋敷でちょっと一息



鈴木酒蔵の見学

青年活動を力につなげて

各班からの発表をうけて、青年委員からは、職場の声を集め要求にし団体交渉に参加した経験や、青年層の離職の原因を掴むため「ハラスメント調査」を継続して行なっていることなどが話され、「青年部の活動に参加し、知識を広げ、若い世代の意見も伝えてより良い職場にしていこう」と呼びかけました。

集会の最後には、3日間の思い出の写真をスライドショーで流し、参加者との別れを惜しみながら終了しました。

K's秋田では、全厚労青年委員会と秋田青年部で、全国の青年が「仲間づくり」できるような企画を練ってきました。集会アンケートでは多くの参加者が、他県での仲間を見つけ、交流し、今後の組合活動に活かせるような経験が出来たとの声を頂きました。

今後、全国の青年の力となるよう、邁進していきたいと思っております。忙しい勤務の中、参加された青年の皆さん、送り出された職場の皆様ありがとうございます。



晴天の田沢湖砂浜にて



武家屋敷青柳家の資料館にて



秋田の郷土料理きりたんぼ作り



秋田美人めざして一致団結



全厚労青年委員お疲れ様でした



熱い思いを伝えたプレゼンテーション

長時間労働改善、年休取得、勤務間隔確保等 来年春施行の改正労働基準法に備えよう！

9月28～29日に開催した全厚労第1回中執では、今年成立した「働き方改革法」について、厚労省の担当者呼んで「拡大学習会」を行いました。「高度プロフェッショナル制度」などは大問題ですが、活用できる「規制」も盛り込まれています。今回、主に「時間外労働の制限」「年休取得」「勤務間インターバルの確保」について解説します。

時間外労働(36協定)の制限

そもそも労働基準法では、1日8時間週40時間労働が原則(第32条)です。ところが例外規定として労基法第36条で定める「労使協定(36協定)」を締結した場合、その協定の範囲内で時間外・休日労働を、使用者は命じることができ(別途、就業規則上の定めも必要)ようになります。これまでは「一週15時間、月45時間、年360時間」

年休5日の確保

「働き方改革法」の一つ、労働時間設定改善特措法において、11時間の勤務間インターバルの導入が、一労働者の疲労回復

勤務間隔(11時間)の確保

これは勤務と次の勤務の間を「11時間以上」確保することを求めるものです(図4)。一労働者の疲労回復

時季指定義務化

19年春から年次有給休暇を「労働者ごとに5日」について、取得時季を指定して与えることが求められます。労働者個人が自由に、もしくは計画付与制度で取得して、5日間が取得できれば問題はありませんが、労働者一人ひとり(管理監督者含む)が最低限年5日取得することが必要で、法

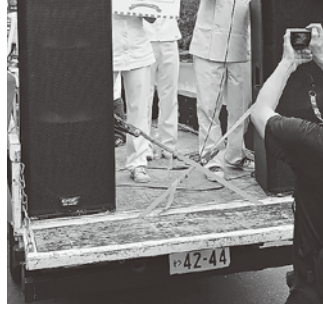
「働き方改革法」の一つ、労働時間設定改善特措法

「働き方改革法」の一つ、労働時間設定改善特措法において、11時間の勤務間インターバルの導入が、「努力義務」としてですが設定

「サウンド・デモ」先頭に医療・看護・介護まもれの声



10月11日、東京・日比谷「憲法・いのち・暮らし」野音に3700人が集まり、「憲法・いのち・暮らし」野音に3700人が集まり、



デモカーが出動。なんとか雨も降らずに、先頭に全厚労(福厚労)が陣取り、タテ乗りで「看護師増やして医療を守れ」とコールを上げて銀座をパレードしました。

10・11国民集会に3700人

図1

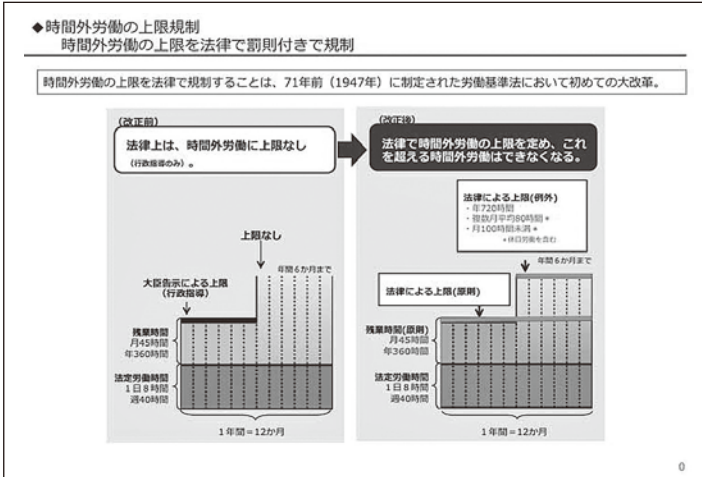


図2

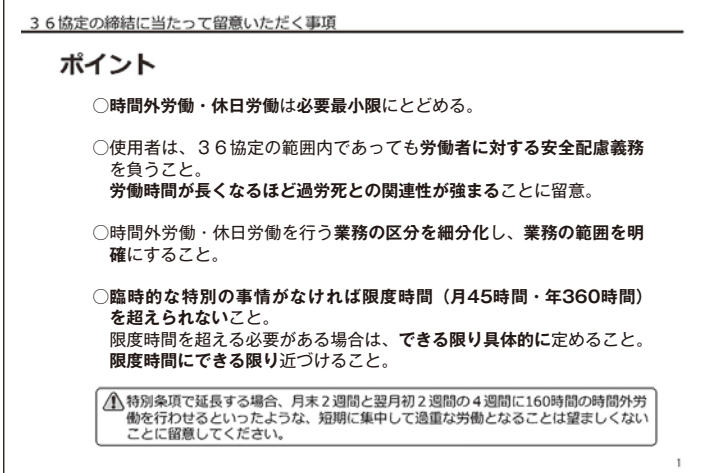


図3

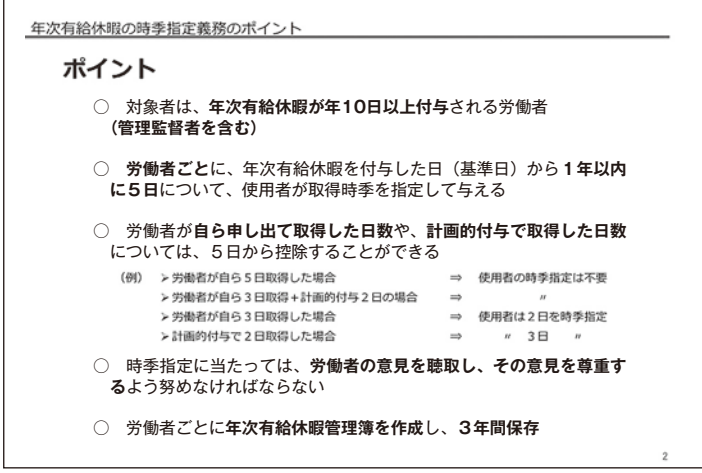
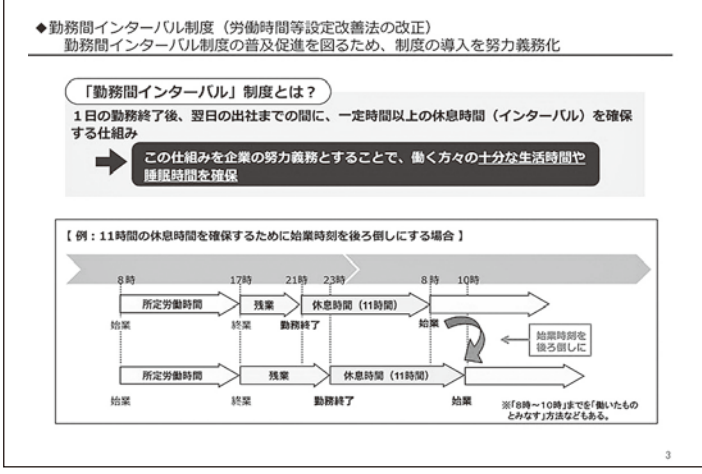


図4



西日本豪雨水害カンパについて

全厚労17年度発87号(7月17日付)で全県に要請した「西日本豪雨水害カンパ」は、9月27日現在、1,387,843円が集まりました。9月28～29日開催の第1回中執にて、水害分として寄せられた分として、138万5千円を被害状況に応じて配分(うち10万円を日本医労連の水害カンパへ)しました。ご協力ありがとうございました。なおその後も、「北海道地震カンパ」と合わせて取り組みを継続しています。最終的なカンパ報告は定期大会で行います。

水害カンパ配分基準	金額
自宅全壊	28万
自宅半壊	16万
床上浸水	8万
床下浸水	3.5万
車両廃棄	2万

カンパ配分額

- 岐阜: 半壊1、床下1、車両1 計21万5千円
- 広島: 全壊1、床上2、床下9、車両6 計87万5千円
- 山口: 床下5、車両1 計19万5千円

頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。第135回は愛知と大分をお願いします。



愛知 山内俊和さん

愛知県からは、愛厚労渥美支部の書記長・山内俊和さんを紹介。山内さんは、渥美病院の地域連携部に所属し、ソーシャルワーカーとして日々患者さまとお話し、患者さまに寄り添いながら仕事をしています。仕事から聞き上手でもあり話し上手でもある山内さん（プライベートでは日々奥さんの話を静かに傾聴しています）。組合活動においても組合員の皆さまの声を大切に聴きながら一生懸命頑張ってくれるのではないかと思います。



大分 神田隆裕さん

大分の自慢の看護師、神田隆裕さんをご紹介します。手術室の執行委員を長きにわたり引き受けてくださり日々奮闘されています。今春粘り強い交渉の末、手術室特別手当を勝ち取ることができました。また、日本DMATとして活躍もされています。温厚でフットワークも軽く、先輩・後輩から慕われています。最近ハマっている趣味は釣りで、豊後水道の美味しい魚をバンバン釣り上げています。高身長を活かしバスケットボールにも夢中です。プライベートでは3人のお子さんの良きパパとしても大活躍。集会で見かけたら声をかけてくださいね!!

読者の声

と私自身も実感しています。(S.N)

昨年長崎で開催された原水禁に参加しました。実際に原爆が落とされた場所を歩いて、被害の大きさなどを身に感じ、とても勉強になったのという経験になりました。同僚に伝えていまして、同僚に伝えていまして!!また平和活動に参加できる機会があればまた参加したいです。(三重)

とを伝えていただき、今後の平和活動に役立てていただきたいと思います。お疲れさまでした。(S.B)

ることが大切だと思います。(K.U)

いつも楽しみにしています。組織論の話おもしろかったです。これからもどんなふういった勉強になる記事のせしめをお願いします。(福島)

組合員を増やし、組織を維持していくことは大切な活動です。また、個人においては、信頼できる仲間を作ることにも繋がります。学習を活かし、組合員が団結できるように活動を展開しましょう。(Y.S)

私は福島県原子力発電所の事故を30キロ圏内で過ごしました。今後このような事故が起きないよう原水爆禁止をもっと世界に広めてほしいと思いました。(神奈川)

まだまだ組合の中でも原水爆についての意識が薄いの現状だと思います。原水禁に参加して気持ちの変化だったり、意識が強まりますので、まずは身近な所からの声掛けと学習が大切だな

新入組合員学習と交流のついでに読みました。病院・職種を超えての交流って大事ですよ!結局、人との関わりが一番大事だとわかります。隣の芝は良く見えてるのが意外な苦労をしてたり、自分の仕事以外の職種に活かせる事が出来たりします。(静岡)

—人とかかわりが、組合活動の第一歩です。あとは仕事も交流も継続する

聞かせて・教えて!のコーナー

☆8月号で募集した「聞かせて・教えて」結果発表☆

質問1 全厚労も参加している平和運動で参加してみたいのは?

「原水爆禁止世界大会」が23票で最多でした。原水爆禁止世界大会は、全厚労の平和運動で各県からの参加が一番多い大会です。広島と長崎で交互に毎年参加しています。ぜひ参加してみてください。

質問2 もうすぐ読書の秋。あなたがよく読むジャンルは?

「実用(趣味等)」が17票で最多、次に15票で「文芸(小説等)」でした。趣味の充実のために、職場の労働環境を改善し、休みの取りやすい職場づくりを進めていきましょう。右のQRコードから全厚労ホームページを開き、「資料・データ」のページから過去の全厚労ニュースを見る事が出来ます。

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 消費税増税(8%→10%)についてどう考える?
A=賛成 C=軽減税率のほうが良い
B=反対 D=消費税ではなく法人税を上げるべき

質問2 今年は世界各国で「Me Too運動」が広がりました。あなたの訴えたい「Me Too」は?
A=セクハラ B=パワハラ C=いじめ D=その他
意見・要望 質問2のD「その他」の答え

クロスワードの投稿もQRコードからできます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。投稿数に応じてポイントが貯まります。

今年度からハガキでもポイントが貯まります☆

スマホからすべて投稿できます★

教宣部のつづき

芸術の秋、カヌエの秋、秋といえは芸術の秋。子供のころから絵を描くのが好きな私ですが、ここ数年で写真も撮ることにハマり、行く先々でカメラを持って行っては撮りためています。写真は見返すのも楽しいです。労働組合でよく撮る集合写真も、あとで見ると、当時は知らなかった人でも、今ではよく話す人を見つたりしてあー○○さん!と思うたりします。K.S秋田でたくさん撮った写真も、数年後に見返して嬉しい気づきがあると良いな〜と思います。(K.T)

ザククロスワード

出題▶モロズミ勝

1	2	D	3	4	5	
6		7				
8		9		10		11
		12		13		14
15	16	17		18		
19		20		21		22
		23		24		25
26						27

答	A	B	C	D	E	F
---	---	---	---	---	---	---

- ヨコのカギ
1 女性誌の定番。……特集
3 女性首相の国の一つ
6 …タッチ。ランナーズ…
7 スーパーでマネキンが客にすすめる
8 ……電話にして外出
10 創意と……をこらす
12 西の市で売れる縁起物
14 ……心あれば水心あり
15 落語などの演芸場
17 …帝国。「…のめざめ」
19 お付き合いが大事
21 神無月、……、師走
23 俳優が言われたくない
25 森鷗外の小説
26 山の彼方の空遠く……住むと人の言う
27 「拜啓」で始まる手紙につける末尾の言葉
- タテのカギ
1 誤解されやすいが、秋の季語
2 国旗は赤地に白十字
3 …あるところに道は開ける
4 …座。…音放送。
5 陸上から海に向う
6 フレッシュジャズのこと
7 夢を食う動物
8 真夏は帽子が必須
9 以心……の心で通じる
10 「ベガルタ」の本拠地
11 ……南蛮。
12 思春期の子と親の間で減る
13 オスとメスの一組
14 ……に上下の隔てなし